

令和 7 年 3 月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和 7 年 3 月 2 6 日（水）午後 3 時 3 0 分～午後 5 時 3 0 分

場 所：大野市役所 大会議室



## 大野市教育委員会 3 月定例会 次第

令和 7 年 3 月 2 6 日（水）午後 3 時 3 0 分～  
大野市役所 大会議室

### 1 開会

会議録署名人 馬道委員 羽生委員

### 2 2 月定例会の会議録の承認について

### 3 教育長重要事項報告

### 4 議事

議案第 1 2 号 令和 7 年度大野市教育方針（案）について

議案第 1 3 号 大野市部活動地域移行推進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱案

議案第 1 4 号 大野市嶺南嶺北体験・探求活動支援事業補助金交付要綱を廃止する要綱案

議案第 1 5 号 大野市児童手当事務処理規則の一部を改正する規則案

議案第 1 6 号 大野市子育て短期支援事業実施要綱の一部を改正する要綱案

議案第 1 7 号 大野市 U 2 5 夫婦支援事業実施要綱の一部を改正する要綱案

議案第 1 8 号 大野市 U 2 9 夫婦支援事業実施要綱の一部を改正する要綱案

議案第 1 9 号 大野市結婚新生活支援事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱案

議案第 2 0 号 大野市民間認定こども園における ICT 化推進事業補助金交付要綱案

議案第 2 1 号 大野市放課後児童クラブ事業実施要綱案

議案第 2 2 号 大野市社会教育関係団体補助金交付要綱の一部を改正する要綱案

### 5 付議事項

1) 大野市いじめ防止基本方針の改定について

資料 1

2) 通学区域変更に伴う指定学校変更について

資料 2

3) 児童生徒指定学校変更許可について

資料 3

4) 大野市明るい選挙推進協議会委員の推薦について

資料 4

## 6 その他

- 1) 学校施設改修工事の進捗状況 資料 5
- 2) 大野市教育環境調査研究委員会の会議結果について 資料 6
- 3) 部活動地域移行の進捗状況について 資料 7
- 4) 大野市こども・若者計画パブリックコメント等の修正について 資料 8
- 5) 4月行事予定について 資料 9  
・定例教育委員会 4月23日(水)午後3時30分～ 大会議室
- 6) 2月の業務報告について 資料 10
- 7) その他

## 7 閉会

<出席者>

|          |              |       |
|----------|--------------|-------|
|          | 教育長          | 久保俊岳  |
|          | 委員           | 馬道保   |
|          | 委員           | 松谷由美  |
|          | 委員           | 松田輝治  |
|          | 委員           | 羽生たまき |
| 事務局（説明者） | 事務局長         | 横田晃弘  |
|          | 教育総務課長       | 土蔵郁代  |
|          | 学校教育審議監      | 山川龍一  |
|          | こども支援課長      | 山崎勝彦  |
|          | 生涯学習・文化財保護課長 | 佐々木伸治 |
| （書記）     | 教育総務課課長補佐    | 森永奈緒子 |

<傍聴者>

なし

【開会】

【教育長】 ただいまから大野市教育委員会 3 月定例会を開会する。

【教育理念唱和】

【会議録署名人】

【教育長】 本日の会議録署名人は、馬道委員、羽生委員に願います。

【2 月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】 事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 2 月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

事務局の提案どおり承認する。

【教育長】

【教育長重要事項報告】

【教育長】 ある保護者の方からこんな言葉を頂いたのでご紹介する。

「今日は温かい卒業式をありがとうございました。告辞からも教育委員会の温かいメッセージがたくさん伝わってきました。早いもので今日無事に卒業を迎えることができました。6 年間元気に登校できるだろうかと不安いっぱいスタートでしたが、そんな心配は全く無用でした。それは一番に学校の先生方が子どもたちにも保護者の思いにも寄り添っていただいたからだと思っています。

高学年になり、自我も強く出てくる中で、担任の先生がしっかり子どもたちを引っばって下さいました。1 年生の時から担任の先生や他の先生、養護教諭の先生に本当に温かく関わっていただきました。管理職の先生方も静かに温かく見守って下さっていたことも感じています。

学年が上がるにつれて、この学校で良かったと保護者同士の中でもそんな声を多く聞いています。もちろん、私もその中の一人です。常にポジティブに前向きな言葉がけをいただき、丁寧に寄り添っていただきました。先生の大変さを身をもって感じさせていただき頭が下がる思いです。本当にありがとうございました。」というものである。

今大野市が目指している教育の方向性に間違いがないことを表現していただきうれしい限りである。どの学校も同じ雰囲気ですよとお答えした。

近年、大野市は「魅力ある学校づくり」を合い言葉に、市内全校あげて居場所づくりと絆づくりを中心に安心して通える学校づくりを進めている。その成果が着実に実を結びつつあると感じているのは私だけではないのではないか。

例えば、今年の卒業式には市長をはじめ、教育委員、議員等、多くの関係者に参列いただいたが、皆さんが口をそろえておっしゃるのは「どの学校もとても温かい雰囲気にもまれていました」ということである。中には、今年大野市は不登校の子の数が減少していると聞いているが、なぜそうなのかが分かる気がするとおっしゃる方もいる。

また、第6次総合計画後期計画策定に向けてとった市民アンケートでも、子育てと学びの項目が高く評価されており、市民からの信頼を得ていることが伺える。

このように大野市の学校教育が着実に良い方向へ動いていると感じている。後ほど、参列いただいた卒業式の印象も含め、年度末に当たり一言いただけるとありがたい。

### 【議事】

【教育長】議案第12号 令和7年度大野市教育方針（案）について、事務局の説明をお願いする。

——<事務局長説明>——

【教育長】議案第12号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】病児デイケア事業について、1事業所で行っていたと思うが、大野市には専門の小児科も総合病院も産婦人科もないという中で、非常に病児デイケアの事業所にお任せしているところが大きかったと思う。差し支えなければ、どういう理由で撤退されるのか教えてほしい。また保護者からも病児デイケア事業の充実という要望が大きいと思うが、令和7年度の目標に受託1施設とあるのは、市内で考えられているのか教えてほしい。

【こども支援課長】まず撤退の理由だが、今、担っていただいている医療機関の先生が高齢のため事業を縮小したいということで、今年度3月までで撤退したいという意向を令和6年度当初に確認させてもらっている。昨年2月に行った計画策定のためのニーズ調査の中でも、充実を求める声はたくさんいただいているので、市内で1施設は確保したいと考えている。まず、昨年8月に医師会へ出向いて、他の医療機関でしていただけたところがないか説明させてもらったが、少し厳しいような状況であった。この事業を医療機関だけでなく、国の事業として保育所でもやろうと思えばできるので、保育園長会で取り組んでもらえる園がないかを聞いている。そうしたところ、1園だけ興味があると言ってくれた園があった。ただ、保育園で病児保育をやるといういろいろな課題がある。今まではすぐ隣に医師がいたが、保育所には医師はいない。当然、医師会の協力がないとできないので、その辺りの調整や課題の克服について詰めているところであり、それが整えば市内で行えるような方向で考えている。少し時間をいただきたい。

実現しないとどうなるのかということに関しては、大野市に対象施設が1ヶ所あったが、ここ数年の市内の保護者の利用状況を見ると、市内の施設はあまり利用されず、隣の勝山市へ流れているような状況である。勝山市と福井市でもそのサービスを受けられる施設があり、自治体間で協定を結んでいるので、そちらでサービスを受けることはできる。ただ少し遠いので、市内で確保したいという思いで進めているので、もう少しお時間をいただきたい。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】議案第12号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第12号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第13号 大野市部活動地域移行推進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第13号についてご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第13号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第13号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第14号 大野市嶺南嶺北体験・探求活動支援事業補助金交付要綱を廃止する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第14号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第14号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第15号 大野市児童手当事務処理規則の一部を改正する規則案について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第15号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第15号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第16号 大野市子育て短期支援事業実施要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第16号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第16号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第17号 大野市U25夫婦支援事業実施要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第17号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第17号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第18号 大野市U29夫婦支援事業実施要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第18号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第18号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第19号 大野市結婚新生活支援事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第19号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第19号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第20号 大野市民間認定こども園におけるICT化推進事業補助金要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第20号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第20号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第21号 大野市放課後児童クラブ事業実施要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第21号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第21号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第22号 大野市社会教育関係団体補助金交付要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第22号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第22号について、事務局の提案どおり承認する。

#### 【付議事項】

【教育長】付議事項1) 大野市いじめ防止基本方針の改定について、事務局の説

明をお願いする。

——＜学校教育審議監説明＞——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

【松谷委員】重大事態の報告に関する書き方だが、「速やかに市長、県教育委員会、市教育委員へ報告」という文言になっているが、市教育委員は、教育委員会の中に含まれていると思うので、「市教育委員へ報告」という文言はなくても良いと思う。逆に言えば、市長や県教育委員会に報告する前に、市教育委員に内容が伝わっていることが理想だと思っているのでご意見を聞かせてほしい。

【学校教育審議監】教育委員会というのは、教育委員会事務局という意図で書いている。委員のご発言の趣旨は、教育委員会事務局であっても、教育委員会が動いている以上、まず教育委員へ報告があつて、ご理解をいただいた上で進んでいると考えれば、あえて市教育委員という言葉を書き載せる必要はないのではないかとお聞きした。検討したい。

——＜その他意見・質問なし＞——

【教育長】付議事項１）については、以上とする。

付議事項２）通学区域変更に伴う指定学校変更について、事務局の説明をお願いする。

——＜学校教育審議監説明＞——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——＜意見・質問なし＞——

【教育長】付議事項２）については、以上とする。

付議事項３）児童生徒指定学校変更許可について、事務局の説明をお願いする。

——＜学校教育審議監説明＞——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——＜意見・質問なし＞——

【教育長】付議事項３）については、以上とする。

付議事項４）大野市明るい選挙推進協議会委員の推薦について、事務局の説明をお願いする。

——＜教育総務課長説明＞——

【教育長】委員を推薦することになるが、いかが取り計らうと良いか。

【松田委員】引き続き、羽生委員にお願いできないか。

【教育長】羽生委員の考えはいかがか。

【羽生委員】皆さんのご異議がなければまた新たな気持ちでもう１期頑張らせていただきたいと思います。

【教育長】お引き受けいただき、ありがたく思う。それでは羽生委員にお願いすることとしたい。大変なお仕事だが、よろしくをお願いします。

【教育長】付議事項４）については、以上とする。

## 【その他】

【教育長】その他１）学校施設改修工事の進捗状況について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 1) については、以上とする。

その他 2) 大野市教育環境調査研究委員会の会議結果について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 2) については、以上とする。

その他 3) 部活動地域移行の進捗状況について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 3) については、以上とする。

その他 4) 大野市こども・若者計画パブリックコメント等の修正について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 4) については、以上とする。

その他 5) 4 月行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 5) については、以上とする。

その他 6) 2 月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 6) については、以上とする。

その他 7) その他で、事務局から何かあるか。また、委員からも何かあればご発言いただきたい。

【生涯学習・文化財保護課長】20 歳のつどいアンケート結果について報告する。9 つの設問のアンケートに参加者 213 人のうち 45 人から回答いただいた。開催月について、1 月が良いか 3 月が良いかという設問はほぼ同数の結果だった。会場としては、今年度から初めて結とびあで開催したが、概ね 6 割は良かったという回答である。9 つの設問で大体 5 割から 6 割は良かったという回答をいただいております、普通以上では 95% 以上という結果になっている。

式典会場が悪かったという回答の理由として、「結とびあ入口が複数あって困惑した。会場も狭い気がした。椅子がパイプ椅子でガタガタうるさく、座り心地も悪かった」という意見があった。受付場所が悪かったという回答の理由として、「ロビーが狭くて人で溢れていた。混んでいたせいで記念写真などもあまり撮れなかった。先生からのコメントとスポンサー紹介が長くてつ

まらなかった」という意見があった。全体として式典のような形式ばったものより、アトラクションや記念撮影のようなものの方を好む傾向にあるということが分かる。

また、今回いただいたご意見の中で、来年度改善できる点を庁内で検討するとともに、実行委員会でもご意見をうかがいながら進めていきたい。

【松田委員】陽明中学校と富田小学校と小山小学校の卒業式に出席させていただいた。それぞれの学校の規模でいろいろな式のやり方があったが、教職員の方が子どもたちの最後の送り出しということではいろいろと工夫をされていて、子どもたち自身も結構涙ぐんでいる子もいて、良い卒業式だったと思う。陽明中学校の卒業式の中で、一部の子どもたちから自主的な率直な意見があったのだが、人数が多すぎて寒い中時間が長くなりすぎたので、その辺りが何かもう少し工夫できなかったかと思う。式の内容はとても良かった。小山小学校は、小規模な中で非常にアットホームで在校生との深い繋がりが感じられて、来年の卒業式で終わるのは残念だと思うとともに、小規模校は小規模校なりのあたたかさがあると感じた。

【馬道委員】私は4校に出席させていただいたが、再編1年目の開成中学校の卒業式について感じたことを話したい。式の始まる前に校長から、今年の体育祭と文化祭は、上庄中学校でやっていた体育祭と開成中学校でやっていた体育祭の良いところを融合して新しく作り直したという説明があった。また卒業式の中で、答辞と送辞が2人ずつ出るが、上庄出身の子と開成出身の子が2人ずつ出るという説明があったので、そういうことを頭に入れて参加することができた。答辞や送辞を聞いていると、初めのうちは、上庄中学校出身の子はやはり上庄中学校を卒業したかったという気持ちだったが、2学期の初めに体育祭や文化祭を経験して、それぞれの良いところを取り入れ、お互いに協力し助け合い認め合う中で、本当に素晴らしい文化祭や体育祭になって、新しい開成中学校の伝統ができたので、開成中学校を卒業して良かったという感想を述べていた。再編して良かったと私も少しほっとしながら聞いていた。

もう1つはある教育委員会で、長期休業後の始まりの時間を、すぐに6時間にするのではなく、最初の何日間は、給食を食べた後に帰るというようなゆっくりとした始まりをしたことによって、不登校が減ったという取り組みがネットに載っていた。大野市も、例えば春休みを2日長くしてゆっくり始まるようにしたとか、夏休みを少し早く始まるという対応をしたと思うが、それはある意味、教員側の立場だったような気がする。先生が大変だから仕事をゆっくりできるようにとか、それが子どもたちにも繋がってはくるのだが、基本的には先生の立場でそのように直したと思っている。緩やかに少しずつ慣らしていくような始まり方をすると、実際に不登校が減る効果があったという記事があったので、大野市もそのようなことを考えてもいいかと思った。

【松谷委員】私は、下庄小学校と有終西小学校に伺ってきた。まず下庄小学校は改修工事が進んでとても綺麗な校舎になっていて、校長先生は、児童も先生たちも気持ちよく生活ができていて本当にありがたいとおっしゃっていた。教室が綺麗になり、全体的に白く感じるということで、気分も晴れて、またお手洗い等も綺麗になっているので生活の面からも満たされていて、そのお

かげで児童たちの気持ちも晴れやかになっていたということが感じ取れた。下庄小学校では、歌を歌う機会を増やしたそうで、歌を発表するまでにクラスや学年で練習する時間を設けることで、団結力と気持ちをたたえ合う時間が持てたということで、それを在校生からと卒業生からとお互いに交わすことですごく卒業式が良いものに仕上がっていたと感じた。そして、児童たちもそこで気持ちを歌に乗せて交わしていることで、感極まった卒業式で温かい雰囲気になっていた。

有終西小学校では、最初から卒業生に涙が溢れていて、この校舎から去っていく悲しみの方がその日は強かったのだと思う。式が進んでいくと、在校生の子たちもどんどん涙が出てきて、そういう状況を見ていたら、縦割りの学年間の関わりが深い学校だと感じた。1学年20人ずつしかなくて、縦の交流も盛んにできたのかなということが感じとれたし、歌で終わるという温かいものだった。そして、開成中学校は保護者として参加させていただいた。答辞や送辞でも、それぞれの学校の卒業生の言葉を聞いたが、体育祭やその準備などで気持ちが結集できたことで、開成中学校と上庄中学校から来る子たちの不安が払拭されたということを書いていたが、その前にある合唱コンクールの話もあった。5月か6月ぐらいにあるのだが、それで1つのクラスがまた結集できた。歌を交わすという作業ではなく、1つの目標に向かってクラスが団結していくということがとても有意義なものだったと卒業生が語っていた。1つのものを目標にするというのは、歌にしても何にしても大事だということがすごく印象に残った。それを卒業式で在校生に伝えてくれたことがとても良かったと思う。卒業式を感極まった感情で参加させていただいた。

【羽生委員】まず最初に、今年度最後の定例会で、先ほどご報告のあった大野市教育環境調査研究委員会の松木先生のご講演の全文を昨日読ませていただいて、本当に胸にくるものがあった。教育委員として、市民として、もう一度襟を正されるような思いで読ませていただいた。国としてもこどもまんなか政策、大野市としても18年をつなぐ教育という中で、本当の意味の子どもファーストというのがどこにあるのか、教育の本質や姿勢というのを改めて私たちに問われている気がして、新年度からまた気を引き締めて頑張らせていただかないといけないというのを、この最後の定例会でいただけたことは本当にありがたかったと思う。

卒業式は2つの小学校に出させていただいた。皆さんの感想にもあったように、在校生と卒業生が向き合ってお互いの言葉や歌を交わすシーンでは、卒業生は胸を張って最後まで泣くまいと頑張っている姿に対して、在校生が嗚咽が上がるくらい泣きじゃくっている。それを見て、本当に縦の繋がりの中で、学年ではなく学校として成り立っているというのを見せていただいたし、どこの学校の卒業生も最後となる校歌を本当に声を張り上げて力の限り歌っているのがとても印象的だった。それを見ている在校生は、伝統の1つとして、気持ちの部分も含めて受け継いでいくのだろうというのをしっかりを見せていただいた。コロナが明けて、1年生から全学年が揃っての卒業式だったので、校長先生から途中でリタイアする子がいるかもしれないという言葉もあったが、どの子もきちんと、小さな子もお兄さんお姉さんを見送る姿にも感銘した。

ただ1点、私がこれまで参列させていただいた中では、1つの小学校で5、6名欠席があった。空席がとても寂しく思われたが、どんなにかこの卒業の晴れの場にいたかっただろうと思ったら、また違う意味で胸が熱くなる思いがした。あえて校長先生には事情はお聞きしなかったが、病気以外の理由でもし入れないとしたら、成人式のサテライトのように、同じ校舎の中のどこか別の場所で卒業式を見送ることができるような現状があったのかということが気になった。

【教育長】 いろんな角度からご意見いただいた。本年度1年間感謝申し上げます。新年度もよろしくお願いします。

#### 【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会3月定例会を閉会する。

午後5時30分終了

令和7年3月26日

---

(馬道委員)

---

(羽生委員)